



あだちせいわ2023
ディスクロージャー



地域の未来づくりに貢献する

皆さまには、平素より足立成和信用金庫をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年もディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧のうえ、当金庫の経営内容ならびに業務展開についてご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、2022年度のわが国の経済は、秋頃より新型コロナウイルス感染症が再拡大しましたが、社会経済活動の正常化に向けウィズコロナへ移行しつつあります。一方でエネルギーなどの資源価格や食料価格が高騰したうえに、円安の急激な進行により価格転嫁が進まないなか、実質賃金は低下しております。また世界経済においてもインフレ率の高止まり、長引くウクライナ情勢の緊迫、欧米における金利上昇等、まだまだ先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当金庫は中期経営計画「『あだちせいわ百年ブランド』確立への2nd stage」を掲げ、金庫創立100周年に向け、当金庫の役割・存在意義を全員で再認識すると共に、地域・お客さま・職員が真に求める金庫の実現を目指してまいりました。地域企業の声に耳を傾け、迅速な支援に繋げる施策として、専門家による「価格交渉」や「インボイス」等のセミナー、「人材確保」や「補助金」等の相談会を開催。また区内3か所のローンプラザを地域応援相談プラザへ変更し、総合相談拠点とすることで営業店窓口の時間外における相談機能を拡充させ、皆さまの利便性向上を図りました。また、地域貢献分野でも、地元企業の名産品等を販売する「地域応援マルシェ」の開催や「お菓子のまち あだち」のPR事業など、地域経済の担い手としての役割を果たしてまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、お客さまとの積極的な接触の機会が制限され、地域とのコミュニケーションや人との繋がりが希薄となっていたことから、2023年度は、主たる活動テーマに「接点を増やそう」を掲げております。お客さまとの接点を増やすことにより、求められているニーズを確認し寄り添うことで、地域の利益に繋がる活動を追求し、創立100周年には、「地域と共に成長し、地域の未来づくりに貢献する金融機関」を役職員一同で目指してまいります。

今後とも倍旧のお引き立て、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

理事長 土屋武司

経営理念

足立成和信用金庫は
お客さまと共に成長するため
衆知をもって考動し
独自性を高め
地域の未来づくりに貢献する

経営姿勢

経営の公正
経営の倫理
経営の透明

経営の基本方針

健全主義
顧客優先主義
現場主義
社会貢献主義
自己責任主義

CONTENTS

当金庫の概要	03
経営体制	04
主な業績のご報告	05
あだちせいわのSDGs	07
内部管理態勢	19
総代会	23
会員組織のご紹介	25
商品・サービスのご案内	26
この1年のあゆみ	30
沿革	31
店舗ネットワーク	32
店舗一覧	33

中期経営計画（2022年4月1日～2025年3月31日）

『あだちせいわ百年ブランド』確立への2nd stage

基本方針 金庫創立100周年に向け、当金庫の役割・存在意義を全員で再認識すると共に、
地域・お客さま・職員が真に求める金庫の実現を目指し、全役職員の総力(衆知)をもって考動します。
〈助走⇒加速・飛躍⇒着地・次の時代へ〉

重点項目

地域活性化への貢献

生産性とES向上の具現化

百年企業を
見据えた
経営基盤の確立

お客さま満足の向上・
サービスの充実と質の向上

成長意欲のある人財の育成と
コミュニケーションを通じた
組織力向上

本誌は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料です。計数（%を除く）は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

当金庫の概要

概要 (2023年3月31日現在)

創 立：大正15年（1926年）11月11日

本店・本部 〒120-0034

所 在 地：東京都足立区千住1丁目4番16号

純 資 産：202億36百万円

出 資 金：21億99百万円

店 舗 数：23店舗／プラザ3か所

会 員 数：30,452先

役 職 員 数：433人

営業地域 (2023年3月31日現在)

東 京 都：23区

埼 玉 県：草加市／八潮市／三郷市／川口市／越谷市／
春日部市／吉川市／さいたま市岩槻区／
北葛飾郡松伏町

千 葉 県：松戸市

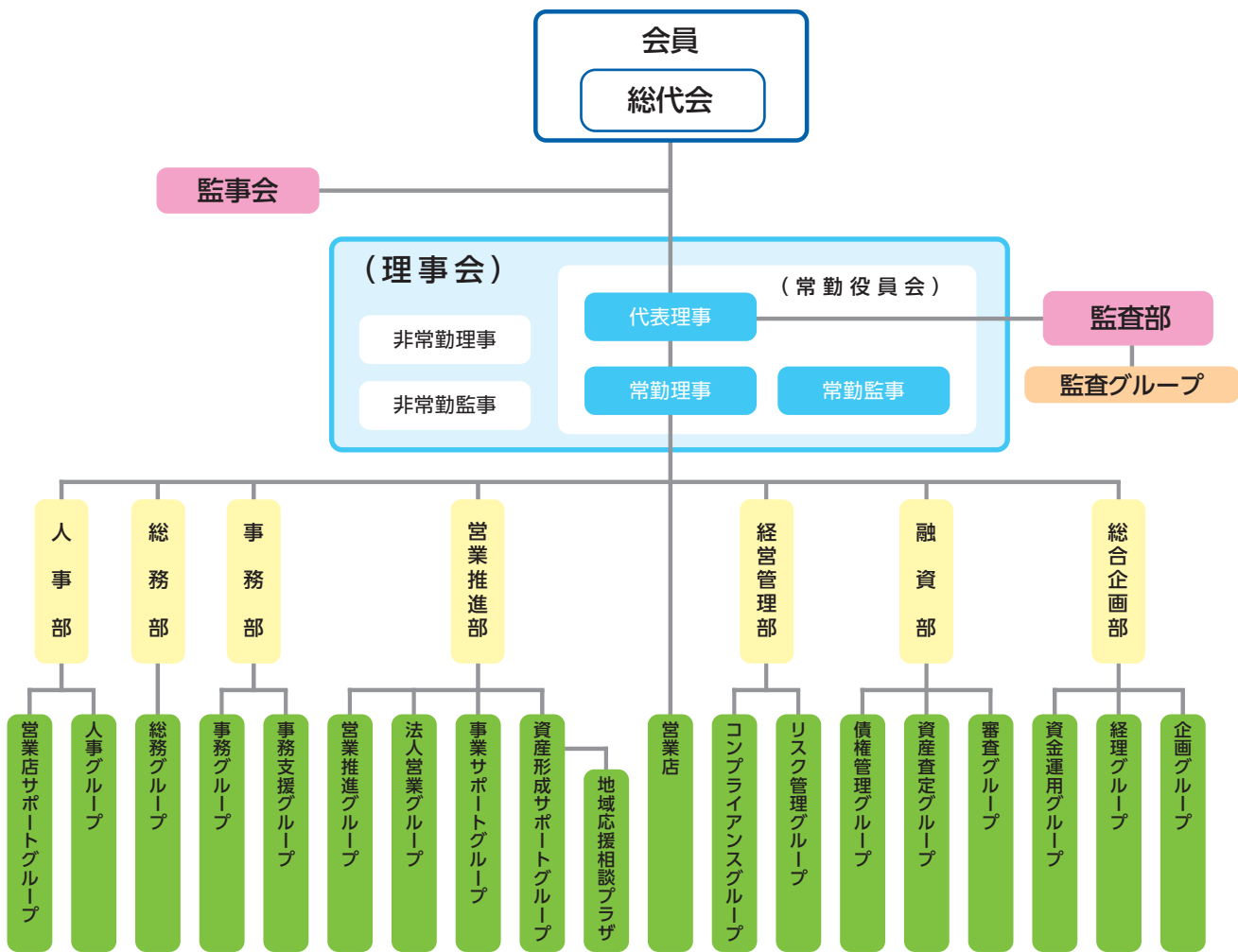


主な事業内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金などを取り扱っております。	
貸出業務	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。	
為替業務	内国為替	送金為替、口座振替および代金取立等を取り扱っております。
	外国為替	輸出・輸入および外国送金その他、外国為替に関する各種業務を取り扱っております。
付随業務	●代理業務 ①日本銀行歳入代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③株式払込金の受入代理業務および株式配当金の支払代理業務 ④公社債元利金の支払代理業務 ⑤信金中央金庫、独立行政法人住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の代理貸付業務 ●債務の保証 ●貸金庫業務および保護預り ●公共債の引受 ●国債等公共債の窓口販売 ●損害保険の窓口販売 ●投資信託の窓口販売 ●生命保険の窓口販売 ●遺言信託業務の取次 ●M&A仲介業務の取次	

経営体制

組織図



(2023年3月31日現在)

役員 (2023年6月26日現在)

会 長 (代表理事)	高杉 浩明	理 事 (※1)	村田 和子
理 事 長 (代表理事)	土屋 武司	理 事 (※1)	伊藤 茂
専務理事 (代表理事)	木村 泰治 (経営管理部・総合企画部 担当)	理 事	稲村 弘
常務理事 (代表理事)	白幡 剛 (監査部・事務部 担当)	常 勤 監 事	加藤 定雄
常 勤 理 事	鈴木 透 (人事部・総務部 担当)	常 勤 監 事	行木 寿夫
常 勤 理 事	岡田 静雄 (融資部 担当)	員 外 監 事 (※2)	酒井 正美
常 勤 理 事	山口 和男 (営業推進部 担当)		

(※1) 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
(※2) 信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

主な業績のご報告

“あだちせいわ”は地域の未来づくりに貢献し、地域とともに成長してまいります

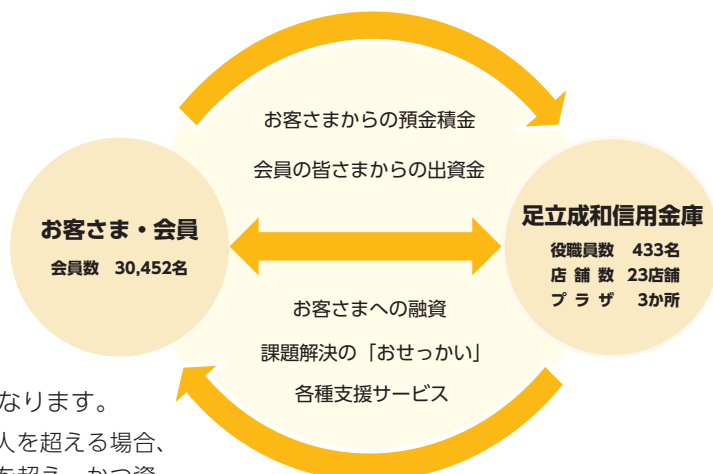
当金庫は「地域の未来づくりに貢献する」という経営理念のもと、地元の皆さまからお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、皆さまの暮らしや事業繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民の皆さまとの絆を深め、連携を強化することにより、地域経済の持続的発展に努めてまいります。

会員制度

信用金庫は会員制度による協同組織金融機関です。ご融資は原則、会員の方を対象としておりますが、会員以外の方へのご融資も一定の範囲で行うことができます。ご預金は、会員以外の方からも広くお預かりしております。

会員資格

当金庫の営業地区内に「お住まいの方」「お勤めの方」「事業所をお持ちの方」が対象となります。ただし、個人事業主で常時使用する従業員が300人を超える場合、または法人事業主で常時使用する従業員が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合には会員となることができません。



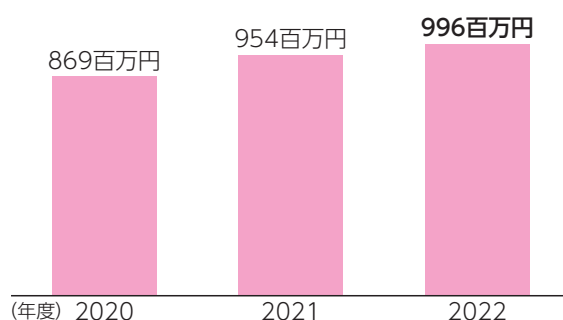
→ 収益（当期純利益）

9億96百万円

2022年度の業績は、経常利益が14億54百万円となり、特別損益や法人税等を加減した結果、当期純利益は9億96百万円となりました。

また、金融機関本来の業務の収益力を示すコア業務純益は、13億9百万円となりました。

当期純利益

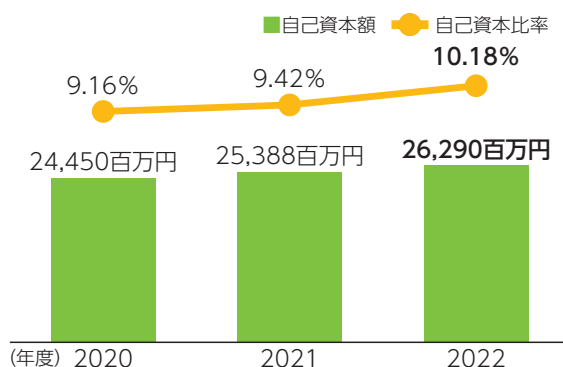


→ 自己資本比率（単体）

10.18%

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

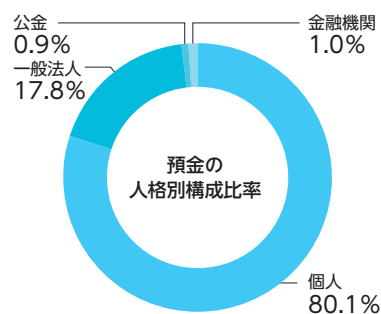
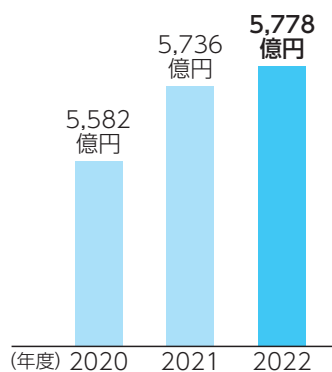
当金庫の2023年3月末自己資本比率は、10.18%となり、国内で営業する金融機関に求められている基準の4%を大幅に上回る水準を確保しています。



預金積金

5,778億円

地域の皆さまからの厚いご支援をいただき、2023年3月末の預金積金残高は、前期比42億円増加の5,778億円となりました。これからも、地域の皆さまの大切なご預金を継続してお預けいただけるよう、信頼強化に努めてまいります。

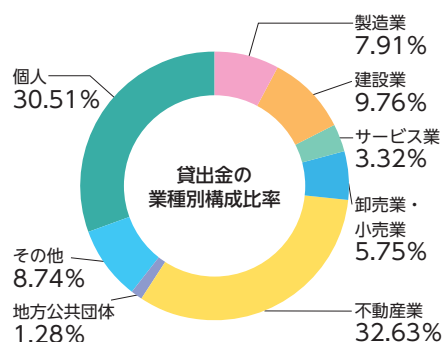
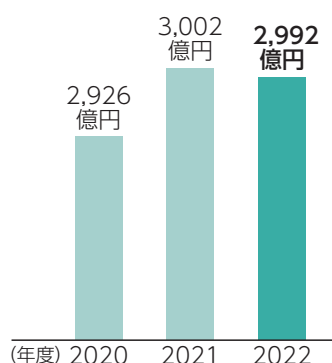


※一般法人には、非課税法人と任意団体を含めております。

貸出金

2,992億円

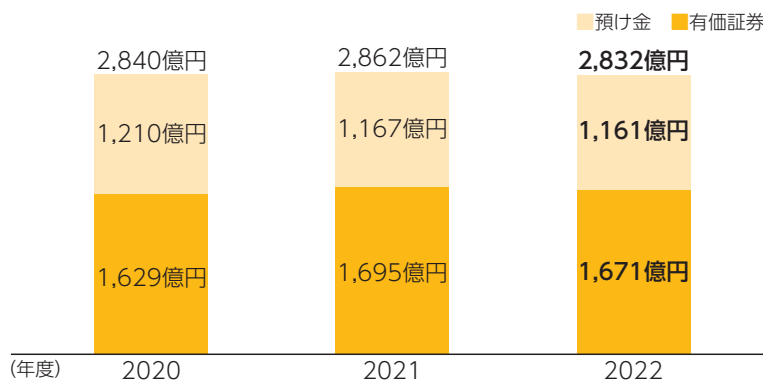
地域の皆さまからお預かりした大切なご預金を、地域経済の繁栄と地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに資するために運用させていただいております。2023年3月末の貸出金残高は、前期比9億円減少の2,992億円となりました。



貸出金以外の運用

2,832億円

お客さまからお預かりしたご預金を、ご融資のほかに有価証券や預け金として運用しております。2023年3月末の預け金残高は1,161億円、有価証券残高は1,671億円となっております。当金庫は安全性を重視した健全な運用を行っております。

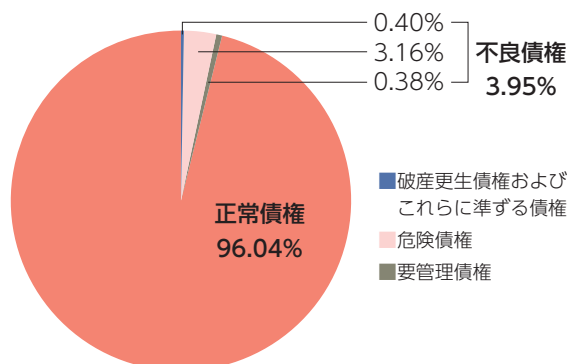


不良債権

118億円

2023年3月末時点の不良債権は118億51百万円です。不良債権に対しては、担保・保証105億74百万円と、不足分に対する貸倒引当金5億91百万円により94.2%が保全されています。

また、十分な自己資本を保有しておりますので、不良債権に対する備えは万全です。



あだちせいwaのSDGs

地域社会の持続的発展に貢献するために

足立成和信用金庫は、経営理念に基づき、地域金融機関としての活動を通じて、地域の持続的成長支援と課題解決に取り組み、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、Sustainable Development Goalsの略称であり、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年を期限とする世界共通目標です。17の目標と169のターゲットから構成されています。

1. 持続可能な地域づくりへの貢献

■ 21世紀セミナー足立懇話会の実施

お取引先の経営者の皆さまを対象に、会員相互の情報交換と交流を図るため、時事通信社との共同運営により、懇話会を年4回開催しております。近年、コロナ禍により開催を中止していましたが、2022年4月より開催を再開いたしました。「戦国武将に学ぶリーダーの条件」や「目からうろこの天気予報」などをテーマにして講演いただいております。身近な話題から経営ノウハウを学んでいただくことができました。



■ 創業支援施設「あかつき」の通年募集

当金庫旭町支店の向かいにある本施設の1階にはATMコーナーと全自動貸金庫を設置し、2階から5階は創業支援施設「あかつき」として2018年1月から運用しております。

今までは年4回に分けて「あかつき」の入居者募集を実施していましたが、よりタイムリーに創業者支援をするべく、2022年8月より通年での入居者募集を開始いたしました。

空室状況や応募方法については当金庫ホームページに記載しておりますので、右記二次元コードよりご覧ください。

これからも当金庫は頑張る創業者の皆さまを応援してまいります。

※2023年6月現在、満室のため募集を停止しております。

創業支援施設
「あかつき」
ご案内ページは
こちら



「あかつき」案内ポスター

ビジネスマッチングサイト 「Σ biz(シグマビズ)」の開設

シグマバンクグループ(足立成和・亀有・小松川・東榮の4金庫)および沖縄県唯一の信用金庫であるコザ信用金庫の5金庫で、2009年より「ビジネス交流会」を定期開催しておりました。コロナ禍においても、取引先の「売りたい・買いたい・連携したい」という要望をスピーディーに取次ぎするため、「ビジネス交流会」に代わるプラットフォームとして、2022年6月にビジネスマッチングサイト「Σ biz(シグマビズ)」を開設いたしました。登録企業の中から自社のニーズに合った企業を好きな時にWEB上で探すことができるマッチングサイトです。

2023年3月31日現在、883社(うち当金庫取引先 640先)の企業が登録されていますので、新たな販路拡大や企業交流をご希望の事業者の方は、営業担当者へご相談のうえぜひ登録ください。

今後も、当金庫では、「Σ biz(シグマビズ)」を含めさまざまなマッチングの機会を幅広く設けることで、取引先企業の活性化を図ってまいります。

登録料金:1企業あたり5,000円(税込み)



Σ biz シグマビズ
ビジネスマッチング
Webサイト OPEN!
連携・マッチングで、チャンスをつかむ!
サイト開設 一社 5,000円(税込み) サイト利用 無料
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年開催しておりました「シグマバンクグループビジネス交流会」に代わり、インターネット上でのビジネスマッチングサイト「Σ biz(シグマビズ)」をオープンしました。
「新規開拓したい」「協力企業を探したい」など、新たなビジネスのきっかけにご活用ください!
この街でつながる。この街につなげる。
—— シグマでつながる。
https://sigma-biz.jp
足立成和信用金庫 03-3682-3246 亀有信用金庫 03-3603-1746 小松川信用金庫 03-3617-0547 東栄信用金庫 03-5607-1142 沖縄県信用金庫 090-933-1137

Σ biz(シグマビズ)は
こちらから



価格交渉サポートセミナー開催

地域企業の「原材料費等の上昇分を価格に転嫁できない」という声を受け、価格交渉に精通した講師をお招きして、取引先企業との価格交渉力を高める基本から実践までの交渉ノウハウを学んでいただくことを目的としたセミナーおよび個別相談会を計3回開催いたしました。



インボイスセミナー開催

2023年10月よりインボイス制度が始まるため、事業者向けにインボイスセミナーを複数回開催いたしました。

区内税務署の方をお招きして、インボイス(適格請求書等保存方式)の基礎知識や制度概要、導入にあたってのポイントなどを解説していただきました。



足立成和信用金庫×日本政策金融公庫 千住支店×足立区 事業承継支援に関する覚書締結

後継者不在等を理由に進まない事業承継問題に真正面から取り組み解決を図るため、当金庫と日本政策金融公庫 千住支店と足立区の三者で「事業承継支援に関する覚書」を締結いたしました。

主な連携事項

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 情報提供 | ④ ノウハウに関する情報交換 |
| ② 双方向の事業者等の紹介 | ⑤ 融資の推進 |
| ③ 相談への対応 | など |

上記三者の事業承継の連携支援事業第1弾として
「事業承継セミナー」を開催いたしました

上記覚書締結をうけて、会社の将来について一緒に考えながら、事業承継に関するお悩みを解決するヒントを提供するセミナーを行い、19社のお客さまにご参加いただきました。

事業承継は、自社の価値を知り、対策を講じながら計画を立てることが重要です。

目の前の業務に追われ、優先順位が低くなりがちな課題ですが、

本取り組みを通して少しでも事業承継について考えるきっかけを提供してまいります。

そして、三者一体となって今まで以上にお客さまの事業承継支援および地域企業活性化に注力してまいります。



■ 企業向けBCPセミナー開催

自然災害や感染症リスクに備えていただくため、保険会社等ご協力のもとBCP(事業継続力強化計画)セミナーを開催しております。



◀ 事業継続力強化計画認定ロゴマーク

認定を受けた企業は、ロゴマークを使用して広報活動や販売活動を展開することができます。



■ あだちせいわ創業者セミナー開催

本セミナーは、足立区の特定制度創業者等事業として認定されており、創業に関する課題に着目して毎年開催しております。今年度は、「創業の心構え・創業計画支援」「経営」「販路開拓」「財務」「人材育成」をテーマに定めて5日間開催し、計33名の創業者が参加されました。



■ あだちせいわ創業者カフェ (創業者向け交流会) 開催

創業時の悩みや不安にお応えできるように創業者向け交流会を実施いたしました。

当金庫は、地域に賑わいと元気をもたらす創業者の皆さまを応援しております。



「千住まちづくりファンド」第1号案件「せんつく2」がオープンしました！ ～「せんつく2」発表会・内覧会の実施～

2022年12月、千住宮元町に築約60年の古民家をリノベーションした複合施設「せんつく2(ツー)」が完成いたしました。

当金庫では2022年3月に、国土交通大臣の指定を受けた法人であるMINTO機構（一般財団法人 民間都市開発推進機構）と共同で千住地域空き家再生事業に出資・投資を行う「千住まちづくりファンド」を設立しています。本ファンドは、千住地域の空き家問題解決・地域の活性化・街並みを保全することを目的としていますが、「せんつく2」は本ファンドが支援する第1号の物件となります。

「せんつく2」は足立区立千寿青葉中学校の近くにあり、1階部分がガラス張りの開放的なデザインとなっています。施設1階には子ども食堂を併設した創作ダイニング、2階には外国語教室や絵画教室といった無料フリースクールが入居するなど、地元住民との交流や地域への貢献を目指しています。

当金庫はこれからも、「千住まちづくりファンド」等を通じて、
地域の空き家問題解決を“おせっかい”の精神でサポートしてまいります。

千住まちづくりファンドの概念図



せんつく2を背景に左から、一般社団法人まちなか整備・管理機構代表 葛生貴昭様、足立区長 近藤やよい様、せんつく2の設計・プロデュース担当 青木公隆様、当金庫理事長 土屋武司

第15期 あだちせいわ経営塾開講

次世代を担う若手経営者に対し、経営のノウハウを学んでいただく場として、全5回にわたり「あだちせいわ経営塾」を開講いたしました。

第15期は、当金庫の担当者が毎回同席し、受講生と共に学びながら一緒に企業の未来を設計し、伴走支援いたしました。



人材確保相談会開催

人材不足や職場環境整備、従業員教育などに関する悩みを解決するため、雇用や人材派遣に精通した企業や団体に多数ご協力いただき、「人材確保相談会」を開催いたしました。

地域を支える企業の皆さまに寄り添い、さまざまな観点から支援してまいります。



あだちせいの経営改善支援

■ 事業性評価の推進

当金庫は、企業や産業の成長を支援することが地域金融機関の果たすべき基本的な役割と捉えています。そのため、資金仲介にとどまらない、販路拡大、製品開発など企業価値向上に資するための支援を行っております。

財務データと担保・保証にとらわれず、訪問や経営相談等を通じて皆さまから情報をご提供いただき、事業の内容や成長可能性などについてお客さまと向き合い会話する中で、事業性評価による支援態勢の整備を進めております。

また、外部との連携によるお取引先の経営改善、生産性向上、経営体質強化等に取り組んでおります。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

2022年度

新規に経営者保証無保証で融資した件数	837件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	16.58%
保証契約を解除した件数	7件

※「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づく申し出はありませんでした。

■ 経営改善支援

当金庫はお取引先の課題解決を支援する態勢を敷き、事業再生および経営改善支援を行っております。2022年度は、融資部資産査定グループの企業サポート担当を主体に当金庫のお取引先80先に対して経営改善支援活動を実施いたしました。

■ 金融円滑化の取組み

当金庫は創立以来、地域における金融の円滑化に尽力してまいりました。貸付条件の変更等の申し出があった場合には相談に応じ、円滑な資金供給に努めて地域経済の活性化に取り組んでおります。

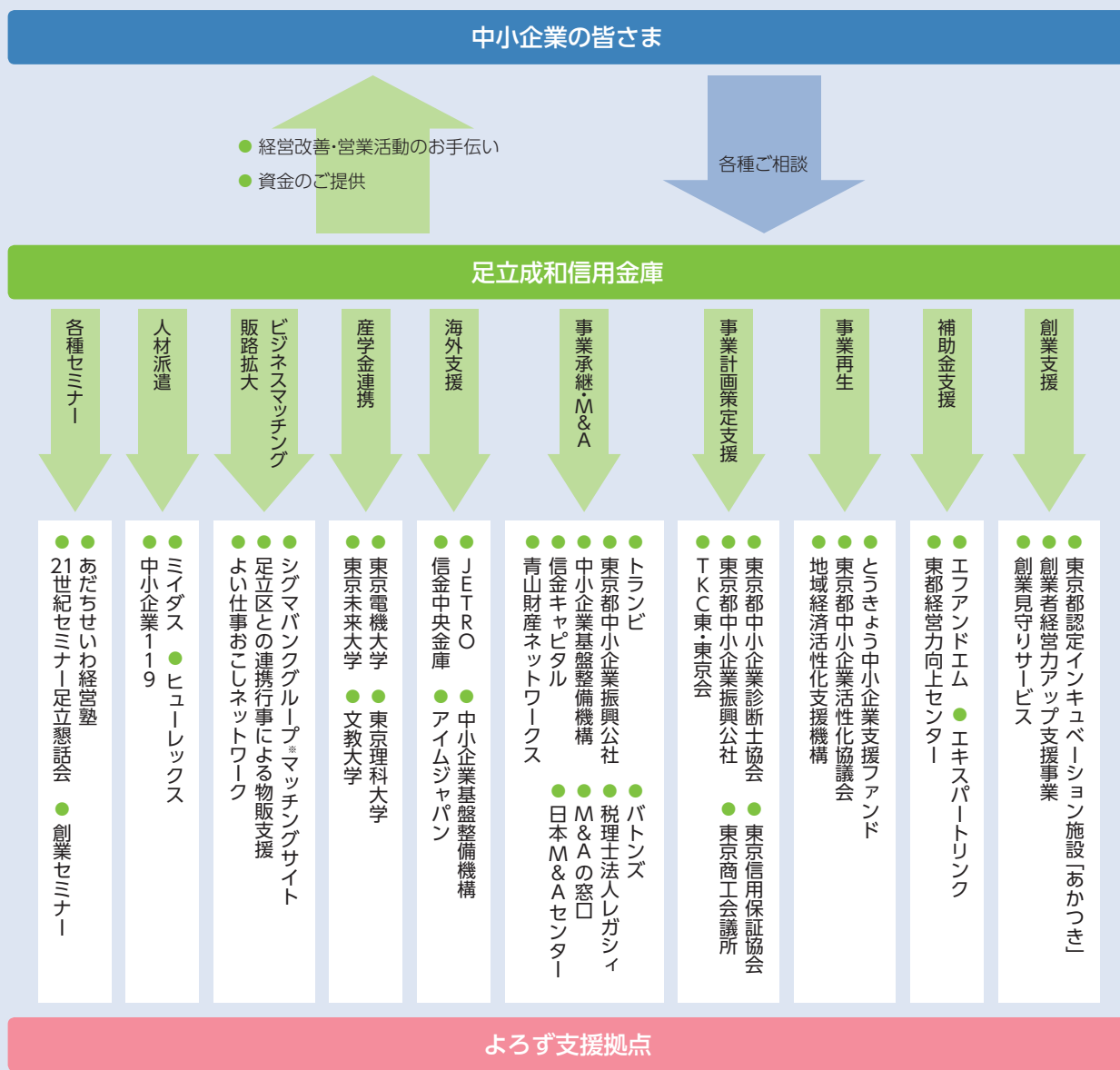
■ 中小企業の経営支援の態勢

経営支援に関する本部担当部署を営業推進部事業サポートグループとし、各支店を相談受付窓口とする体制をとっております。お客さまからの相談、要望等の対応を適切に実施しております。

外部機関との連携による支援態勢は次のとおりです。

足立成和信用金庫の経営支援態勢

さまざまな専門家や団体と連携し、事業者に寄り添った経営支援を行っております。



※シグマバンクグループについて……シグマバンクグループとは、業務提携を行っている足立成和・亀有・小松川・東榮の4信用金庫の愛称です。

当金庫職員向け相談会(東京都中小企業活性化協議会)

当金庫お取引先企業の財務上における課題を解決するために、東京都中小企業活性化協議会にご協力いただき、当金庫職員向け相談会を実施いたしました。

相談会を通じて、参加した職員の知識が深まるとともに、企業の皆さまが抱える課題解決のご提案等に役立させていただいております。



2. 地域環境への配慮

フードドライブ活動の実施

当金庫では、2021年度より、ご家庭で余っている食品の寄付を募り、食品ロスをなくす取組みをしております。

2022年度は計4回実施し、合計1,108個(948,499g)の食品が、足立区NPO活動支援センターを通して、食品を必要とする足立区内のこども食堂やフードパントリーへ寄付されました。



食品寄付の様子

■ 全店統一 店周清掃 ボランティア活動の実施

当金庫では毎年、信用金庫の日(6月15日)と当金庫の創立記念日(11月11日)に、全店一斉に店舗周辺清掃活動を実施しております。

今後とも店舗周辺を含めた地域の美化活動を実施してまいります。



清掃活動の様子

■ エコキャップ回収運動を 実施しております

当金庫は、NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会を通じた回収キャップのリサイクル運動により、発展途上国の子どもへ接種するポリオワクチンの寄付とCO₂削減に協力しております。

2022年7月～2023年4月までの回収累計実績は、ポリオワクチン476人分、リサイクルによるCO₂削減効果は約2,856kg相当となりました。

■ 各種ペーパーレス化推進

当金庫では、自然環境負荷軽減等のため、下記のとおり紙資源削減を進めております。

- 当金庫本部内ペーパーレス会議システム導入(2016年10月より)
- 出資証券不発行(電子データ管理)(2018年8月より)
- しんきん通帳アプリサービスの導入(2020年12月より)
- ディスクロージャー誌 資料編(2021年7月発行分より)
- 出資残高通知書 兼 出資配当金振込のご案内(兼 領収証)のハガキ化(2023年6月より)
- 出資会員向け「業務のご報告(事業報告書)」(2023年6月発行分より)
- 定期積金満期自動解約案内発送終了(2023年7月より)
- その他、金庫内文書の電子化 等々

これからも紙資源削減に努めてまいりますので、当金庫をご利用のお客さまにおかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

連携アプリは
こちらから



■ 通年ノーネクタイ・ノーリボンの実施

当金庫は、SDGsの17目標のうち、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標8「働きがいも経済成長も」、目標13「気候変動に具体的な対策を」の達成に向けた取組み、ならびに社会情勢の変化(服装の自由化・多様化、脱炭素化の推進)を踏まえ、働き方改革の一環として、2022年11月1日より「通年ノーネクタイ・ノーリボン」での勤務を可能といたしました。

役職員等の服装は略式となりますが、お客さまに失礼とならないよう清潔感のある服装・身だしなみに努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



3. 地域経済の活性化

あだちせいわの“おせっかい” 地域応援イベント・地域応援マルシェの実施

当金庫では、地域応援マルシェ等の開催を通じて、地域事業者の出店・販売によるPR支援、「あだち子どもの未来応援基金」等への売上金の一部寄付による子どもたちの未来応援、あだちのお菓子販売による「お菓子のまち あだち」PR支援に注力しております。

また、「もったいない市場(福島県矢祭町)」、「まなご出張マルシェ(栃木市西方町真名子)」、地元企業・NPO法人等と連携し、賑わいの創出、地元農作物の購入、健康増進のお手伝いをいたしました。



6/15 本店 地域応援マルシェ



8/4 佐野 夕涼み会



12/15 地域応援江北マルシェ

■ はなはた文教マルシェを開催いたしました！

花畑地区に“東京あだちキャンパス”を開設し、地域との交流・活性化を目指す文教大学と、地域の町会や諸団体の方々、そして「地域応援! “おせっかい宣言”」をキャッチコピーにかかげる当金庫が協力し合い、「はなはた文教マルシェ」を開催いたしました。

地元飲食店や区内モノづくり企業、地元団体の協力によるワークショップや出張販売・キッチンカーの出店、金管バンドや和太鼓の演奏、流し踊りの披露、大学ゼミ発表のコーナーなどの催しが目白押しのビッグイベントとなりました。



流し踊りの様子



当金庫の輪投げ・缶積みゲームブースの様子



■ あだちせいわSDGs フェスタを開催いたしました！

すべての人に健康と福祉と安心をご提供するため、当金庫創立記念日である11月11日に「あだちせいわSDGs フェスタ」を開催いたしました。

本イベントでは保険会社等と連携して下記イベントを実施し、約150人の方が来場されました。

- 献血(東京都赤十字血液センター)申込者50名、採血者40名
- 対がん啓発、福祉ヤクルト商品販売等(城北ヤクルト販売)
- ベジチェック(SOMPO ひまわり生命)
- つながるドラレコDriving!紹介(損害保険ジャパン)



「お菓子のまち あだち」PR推進活動

東京都菓子工業組合に所属する都内菓子製造業者が約3割も足立区に集積していることから、「お菓子のまち あだち」とされています。当金庫は、「お菓子のまち あだち」をもっと多くの方に知ってもらうため、足立区内の菓子製造業者や足立区内の諸団体と協力し、PR推進活動をしています。



■ 第3回 あだち夢のお菓子コンテスト

足立区在住の小学5・6年生を対象に、「足立区にこんなお菓子があったらいいな!」という“あだちのお菓子”アイデアを募集いたしました。

3回目の開催となる2022年度は、花畑地区に設立された文教大学や、あだち夢のお菓子コンテストのロゴを制作していただいた潤徳女子学園 美術コース、第2回あだち夢のお菓子コンテストの作品製品化時にクッキーの型枠を製作していただいた足立工業高校(現:足立工科高校)の学生も審査に加わり、地域ぐるみで「お菓子のまち あだち」を盛り上げました。

そして、応募総数484作品の中から26作品が入選され、イベントに賛同していただいた菓子製造業者のご協力により、その中から11作品が実際に商品となり「あだち菓子博2022 in アリオ西新井」にて販売されました。子どもたちの夢を叶えるお手伝いできたとともに、本取組みを通じて「お菓子のまち あだち」のPRに尽力いたしました。



表彰式での記念撮影



グランプリ賞「竹取抹茶ケーキ」
商品化・販売サンプル

■ あだち菓子博2022 in アリオ西新井

主催:(株)セブン&アイ・クリエイティリンク アリオ西新井

協賛:東京商工会議所足立支部／公益社団法人足立法人会／一般社団法人西新井法人会／足立成和信用金庫

協力:あだち菓子本舗 後援:足立区／一般財団法人足立区観光交流協会

あだち菓子博は、「お菓子のまち あだち」のPRおよび足立区内菓子製造業者応援のために、アリオ西新井が主催となって企画された“あだちのお菓子”を多数販売するイベントで、2022年度で4回目の開催となりました。

当日は、足立区内菓子製造業者18店舗に加え、足立区制90周年を記念して足立区の友好都市である栃木県鹿沼市・長野県山内町・新潟県魚沼市の菓子製造業者が出店し、地域特性のある多種多様なお菓子がアリオ西新井に大集合しました。

自治体同士の連携に協力することで、足立区外の地域にも「お菓子のまち あだち」をPRすることができ、貴重な機会となりました。



あだち菓子博開催時の会場の様子



当金庫発案「御宿場印プロジェクト」の発展

足立成和信用金庫発祥の地「北千住」は、寛永2年(1625年)五街道の整備により、日光・奥州街道の初宿(第1番目の宿駅)に指定された宿場町となります。そのような街と共に歩む「信用金庫」として何かできないかと考え、「御宿場印」というものを発案いたしました。(2020年12月、商標登録出願)

「御宿場印プロジェクト」に新たな仲間が加わりました！

当金庫が事務局を務める「御宿場印プロジェクト」ですが、今般、会津信用金庫、鹿沼相互信用金庫、および各地域の観光協会や地元企業により「会津西街道 御宿場印めぐり」が企画され、2022年5月26日より各宿場の販売所にて「御宿場印」の販売が開始されました。

さらに、平塚信用金庫をはじめとした9つの信用金庫により「東海道 御宿場印めぐり」も企画され、2022年10月7日より各宿場の販売所にて「御宿場印」の販売が開始されました。



会津西街道御宿場印全宿場ポスター 東海道御宿場印めぐりチラシ(表)

国土交通省関東運輸局主催

「江戸街道プロジェクトシンポジウム」に土屋理事長が登壇いたしました！

2022年7月4日に開催された国土交通省関東運輸局主催の「江戸街道プロジェクトシンポジウム」に、当金庫の理事長 土屋武司が登壇し、「御宿場印プロジェクト日光街道・日光西街道御宿場印めぐり」について講演いたしました。

御宿場印を発案した目的、各宿場町が御宿場印でつながることによる地域活性化効果、当金庫本店を置く千住の成り立ち等々をご紹介させていただきました。



土屋理事長による講演の様子

内閣府が公表する地方創生に資する

金融機関等の「特徴的な取組事例」表彰を受けました！

2023年3月13日、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局より、当金庫の「御宿場印プロジェクト」が「令和4年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選出され、会津信用金庫・鹿沼相互信用金庫と共にオンラインにて表彰を受けました。



岡田内閣府特命担当大臣[左]より表彰を受ける土屋理事長[右]

これからも御宿場印を通して地域活性化を推進してまいります！
「御宿場印」販売所等、詳細についてはこちらをご覧ください。



地域防災向上への取組み

■ 「近隣住民および帰宅困難者受入訓練」実施

当金庫は、2016年に足立区と締結した「災害時における応急対策活動に対する支援に関する協定」において、大規模災害発生時に足立区民への生活関連物資の提供、復旧対策等に必要な物資および機材等の優先提供、被災した近隣住民および帰宅困難者等の受入に協力することを定めております。

この協定に基づき、2023年2月20日に地元住民・足立区・千住警察署・千住消防署と連携して、大地震発生を想定した「近隣住民および帰宅困難者受入訓練」を実施いたしました。

帰宅困難者
受入後の様子



仮設トイレ
設置の様子

■ 警視庁より防災意識普及高揚の貢献に関する感謝状を受領しました

2022年12月、大災害に備えるための官民連携と防犯意識の普及高揚に貢献したとして、警視庁災害対策課より感謝状を受領いたしました。



■ 地域応援情報誌「ASyell! vol.5」にて防災特集を掲載いたしました

当金庫の各店に設置しているAEDやスタンドパイプ、防災食や防災グッズなどを、実際に使用して紹介いたしました。

備蓄食料を定期的に調理して買い足したり、新聞紙でスリッパを作ったり、日常生活で楽しみながら防災意識を高めることをPRいたしました。

ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



防災意識向上への主な取組み

● スタンドパイプ使用訓練

西新井消防署および足立区役所ご協力のもと、関原二丁目町会、関原二丁目南町会の皆さまにもご参加いただき、当金庫本木関原支店において、初期消火に有効なスタンドパイプ使用訓練を実施いたしました。

併せて、救命活動に有効なAEDの使用訓練も実施いたしました。

● 足立区との新たな協定の締結

災害の発生に備え、当金庫と足立区は「災害発生時における創業支援施設あかつきの利用に関する協定」を締結いたしました。災害発生の際、公共交通機関の運行停止により北千住駅前に滞留者が発生することで、避けるべき二次被害が発生する恐れがある場合に、足立区の災害対策本部機能の充実に協力するものです。

トピックス 「次の100年への備え」について考えてみませんか？

■ 2023年度から3年間限定で、足立区の耐震助成金が大幅UPしています！

関東大震災から100年を迎える今、大幅に助成金額や助成率が拡充されました。

下記の3項目が対象となっています。助成金額や対象・要件等、詳細については足立区ホームページよりご確認ください。

木造住宅の耐震改修・解体助成



ブロック塀等
カット工事助成



家具転倒防止・窓ガラス等
飛散防止工事助成



当金庫は「地域の防災力の向上」を応援しております！



■ 信金中央金庫【創立70周年記念事業】「SCBふるさと応援団」寄附にかかる贈呈式

信金中央金庫 創立70周年記念事業として、企業版ふるさと納税の仕組み等を活用した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」が創設され、信用金庫と地方公共団体の連携による地域創生の取組みをサポートしています。

当金庫は、「SCBふるさと応援団」に足立区の「ふるさと納税返礼品」事業を推薦し、寄附が実施されました。寄付金は足立区の魅力が伝わる資源「いいモノ・コト」の発掘・開発、そして販路拡大・PRに繋げる取組みに使用されます。



■ 地域応援情報誌「ASyell！」が表彰されました

全国信栄懇話会主催「第41回（2021年度）信用金庫PRコンクール」にて、当金庫が発行している地域応援情報誌『ASyell!（あすエール!）』が、パンフレット・冊子部門の優秀賞を受賞いたしました。なお、「信用金庫PRコンクール」においては、昨年度も「あだち夢のお菓子コンテスト」でポスター部門の優秀賞を受賞しており、2年連続の優秀賞受賞となります。



信金PRコンクールの
詳細はこちら
(共栄火災ホームページ)



■ 地域応援 日帰りバス旅行の実施

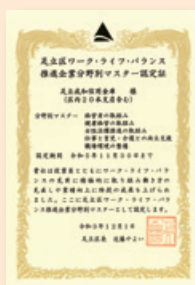
「地域応援! 秋の日帰りバス旅行～ 友好のまち鹿沼・古峯神社の紅葉狩り～」と称し、足立区の友好都市である鹿沼市への観光旅行を実施いたしました。感染防止対策をとりながら、6班合計302名のご参加をいただきました。当金庫企画の旅行は2019年以来3年ぶりの開催だったこともあり、お客さまからは「楽しかった」等ご満足したお声を多数いただくことができました。



働きやすい環境づくり

■ 足立区ワーク・ライフ・バランス企業認定

足立区内で、最も仕事と生活の調和がとれている企業と評価され、当金庫が最高ランクの三ツ星認定および5分野全ての「マスター認定」を受けております。



■ 健康優良企業認定証 銀賞受賞

健康保険組合連合会東京連合会より、健康保険組合と協力して健康経営・健康づくりの取組みを積極的に行っている企業として認められ、健康優良企業認定証の銀賞を受賞いたしました。



■ 育児休業取得職員へのサポート

育児休業取得中の職員向けに、復帰に向けたワークライフバランス等に関する相談の機会として「あだちせいわワークライフバランス マザーズ会」を開催し、2022年度は9名の職員とその子どもが参加しました。



内部管理態勢

統合的リスク管理態勢

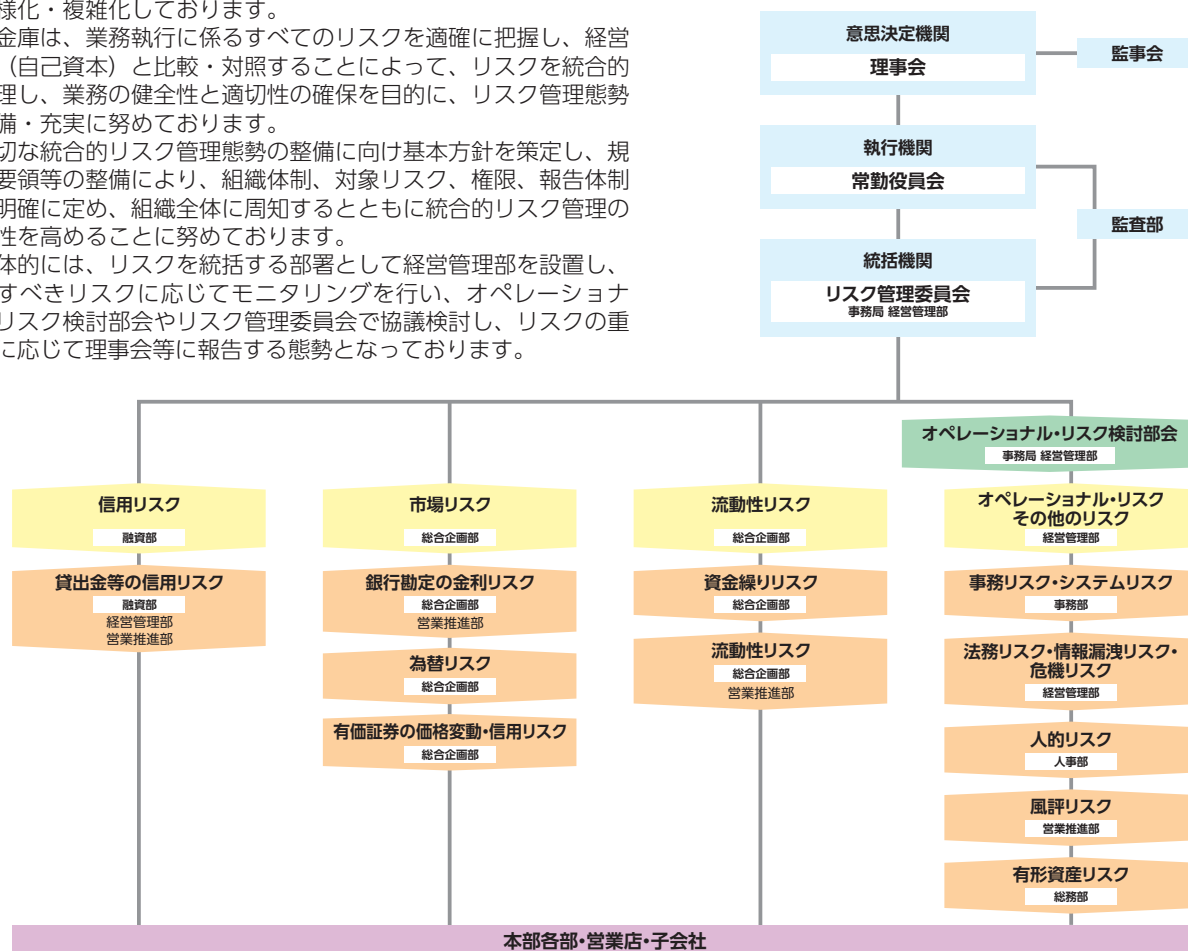
金融機関を取り巻く環境は日々変化しており、管理すべきリスクも多様化・複雑化しております。

当金庫は、業務執行に係るすべてのリスクを適確に把握し、経営体力（自己資本）と比較・対照することによって、リスクを統合的に管理し、業務の健全性と適切性の確保を目的に、リスク管理態勢の整備・充実に努めております。

適切な統合的リスク管理態勢の整備に向け基本方針を策定し、規定・要領等の整備により、組織体制、対象リスク、権限、報告体制等を明確に定め、組織全体に周知するとともに統合的リスク管理の実効性を高めることに努めております。

具体的には、リスクを統括する部署として経営管理部を設置し、管理すべきリスクに応じてモニタリングを行い、オペレーショナル・リスク検討部会やリスク管理委員会で協議検討し、リスクの重要度に応じて理事会等に報告する態勢となっております。

統合的リスク管理における組織体制



主なリスクの説明

信用リスク

信用リスクとは、お取引先の倒産や財務状況の悪化等により、資産価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクのことです。

当金庫では、信用リスクの重要性を認識し、資産の健全性を維持するため、中小口融資によるリスク分散を基本に、信用リスク管理態勢の充実・強化に努めています。

市場リスク

市場リスクとは、金利、為替、株価等の変動により、資産価値が変動し損失を被るリスクのことです。

当金庫では、資金運用の基準を定め、リスクの状況について経営陣に報告を行い、適切な運用・管理に取り組んでいます。

流動性リスク

流動性リスクとは、必要な資金を確保できず資金繰りがつかなくなる場合や著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより、損失を被るリスクのことです。

当金庫では、資金調達・運用構造に応じた適切かつ安定的な資金繰り管理を行うことを基本に適切な資金管理を行うとともに、不測の事態にも対応できるよう十分な支払準備資産を確保しております。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、金庫の業務過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失を被るリスクのことです。

当金庫では、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④情報漏洩リスク、⑤人的リスク、⑥有形資産リスク、⑦風評リスク、⑧業務中断リスクをオペレーショナル・リスクと捉え、その特定・評価・コントロールおよび削減・モニタリング等のための管理態勢の整備・確立に努めております。

利益相反管理方針について

当金庫は信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、利益相反管理方針および庫内規定に基づき、お客さまの利益が不当に害される恐れのある取引を適切に管理し、お客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼向上に努めております。

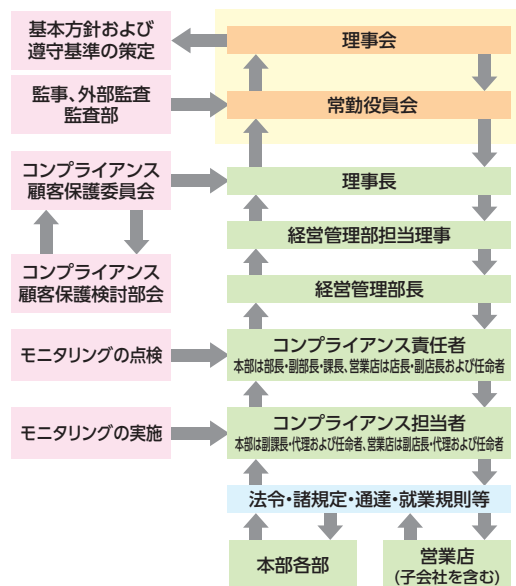
コンプライアンス（法令等遵守）体制

信用金庫は、高い公共性を有し、広く地域経済社会に貢献していくという責任を負っています。当金庫は、社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めるため、役職員一人ひとりがさまざまな法令・ルールを厳格に遵守することはもちろん、高い倫理観に支えられた行動をとる等社会的規範を全うすること、則ち、コンプライアンス（法令等遵守）の徹底を経営の最重要課題のひとつとして認識し、当金庫グループの子会社を含んだ組織全体に定着・浸透するよう取り組んでいます。

具体的には、当金庫グループのあらゆる活動の原点を「地域社会からの信用と信頼」におき、倫理綱領のほか、「お客さまと共に成長するため、衆知をもって考動し、独自性を高め、地域の未来づくりに貢献する」との経営理念をはじめとする「企業理念」と役職員の「行動指針」を定め、コンプライアンスを実践しています。また、コンプライアンスを実現するための具体的な手引書として、当金庫グループの役職員が遵守すべき法令等の解説、違法行為を発見した場合の対処方法等を示した「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、当金庫グループの組織全体に周知・定着・浸透を図っています。

コンプライアンスの担当部署として経営管理部コンプライアンスグループを設置し、当該グループは年度ごとにコンプライアンス実践計画（コンプライアンス・プログラム）を策定のうえ、態勢強化を図っているほか、本部各部・営業店・子会社には「コンプライアンス責任者」および「コンプライアンス担当者」を任命・配置することで、組織的な周知・定着・浸透活動を行っています。

コンプライアンス体制



お客さま本位の業務運営

当金庫は、「お客さまと共に成長するため 衆知をもって考動し 独自性を高め 地域の未来づくりに貢献する」という経営理念に基づいて、お客さまのライフサイクルにおける資産形成や資産運用、日常生活におけるリスクへの備えなどに関わるさまざまな課題解決に取り組んでおります。

当金庫は、お客さまの多様なニーズに適切にお応えしていくため、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定しております。全役職員が基本方針を遵守し、お客さまから一層信頼されるよう努めてまいります。

基本方針

- お客さまの最善の利益の追求
- 利益相反の適切な管理
- 手数料等の明確化
- 重要な情報の分かりやすい提供
- お客さまにふさわしいサービスの提供
- 職員に対する適切な動機づけの枠組み

金融商品に係る勧誘方針

当金庫は、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとしています。

- 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- 金融商品の選択・購入はお客さま自身のご判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- 当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- 金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点がございましたら、お近くのお取引店窓口もしくは経営管理部コンプライアンスグループ（0120-802-546）までお寄せください。

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力対応 基本方針」を定め、これを遵守いたします。

- ① 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- ② 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- ③ 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- ④ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- ⑤ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

当金庫の倫理綱領

1. 当金庫の社会的責任と公共的使命

当金庫は、高い公共性を有し、広く経済社会に貢献していくという重大な責任を負っており、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努め、揺るぎない信頼の確立に資する使命がある。

2. 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

当金庫が、継続発展するためには、私たちが、まず「お客さまあつての金庫であり、お客さまの繁栄が金庫の繁栄につながる」ということを正しく認識しなければならない。そのため、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献し、お客さま第一、お客さま本位の基本姿勢を堅持し、常に利用者の方の満足、利便を最優先する施策を実施し、お客さまを最優先しなければならない。

3. 法令やルールの厳格な遵守

金融取引においては、金融サービスの提供に関する法律、公正な競争の確保、顧客情報の厳正な取扱いなど、遵守すべき法令やルールが数多く存在する。

私たちは、社会的規範を逸脱するような不健全な融資や営業活動を慎み良識のある営業姿勢を維持しなければならない。

そのためには、法令やルールを厳守することはもとより、経営の健全性を高め、社会からの信頼を揺るぎないものとするうえでの当然の基本原則であり、役職員一人ひとりが、日々の業務運営のなかでコンプライアンスについての認識を深め、法的知識を高めなければならない。

4. 反社会的勢力との関係遮断

反社会的勢力の不当な介入は、永年にわたって築きあげてきた当金庫の信用の崩壊に直結する。地域社会とさまたげまなかつたで係る当金庫は、こうした不当な介入を排除することなくして、より健全な地域社会に貢献することができないので、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。

5. 地域社会とのコミュニケーション

当金庫は、社会的責任と公共的使命を有していることに鑑み、会員やお客さまはもとより地域社会から、広く理解と信頼を得ることが求められている。従って、経営情報は公正に開示し、各種情報を会員・お客さまに対し適時適切に伝え、お客さまの意見を経営に反映させなければならない。従って、広報活動を通じて地域社会とのコミュニケーションを深めるとともに、情報・相談等のサービスを提供し、地域貢献活動を積極的に行い、私たちの行動と社会常識の間に乖離が生じないように努力しなければならない。

6. 従業員の人権の尊重等

当金庫は、従業員の人権・個性を尊重するとともに、安全で働きやすい快適な環境を確保するため、従業員と直接あるいは従業員の代表と誠実に対話・協議するよう努めなければならない。

従業員一人ひとりが個性や創造性を活かしながら、その能力を最大限に発揮することができるよう、従業員のキャリア形成や能力開発を支援するとともに、雇用管理や処遇等を公正に行わなければならない。また少子高齢化の進展に鑑み、出産・育児・介護に携わる従業員の負担を極力軽減するため、当該従業員に対する支援制度の拡充に努めなければならない。

7. 環境問題への取組み

業務に伴う資源・エネルギーの消費や廃棄物等の排出による環境への負荷を認識のうえ、省資源・省エネルギー・リサイクルの推進により、環境負荷の低減に努め、環境関連法等による規制の遵守はもとより、地球温暖化対策や循環型社会の構築へ向けた取組みを積極的に行うよう努めなければならない。

また金庫自らの事業による環境負荷の低減にとどまらず、本業を通じて環境問題に貢献することが重要であり、環境保全に寄与する金融商品や金融サービスの開発・提供等に努めなければならない。

8. 社会貢献活動への取組み

信用金庫業務は、地域社会の健全な発展なくして存続できないこと、地域社会が信用金庫の存続基盤であることを自覚し、地域社会や広く社会全般の発展に貢献する「良き企業市民」としての役割を積極的に果たすよう努めなければならない。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策基本方針

当金庫は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、マネロン・テロ資金供与といいます）対策を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけ、以下のとおり、金庫全体の態勢整備に取り組んでまいります。

1. 組織態勢

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関して、経営陣が主導的に関与して金庫内の役割を明確に定め、適切な措置を実施する態勢を整備します。

2. リスクの低減措置

当金庫は、リスクベースアプローチ（リスクを適時、適切に特定、評価し、リスクに見合った低減措置を行うこと）の考え方に則った適切な措置を講じます。

3. お取引時の確認

当金庫は、関係法令に基づきお取引時の確認を実施し、お客さまのお取引内容、状況等を適切に管理し、自らが定める顧客管理を実施できないと判断したお客さまとの取引等については、取引の謝絶等、リスク回避に努めます。

4. 経済制裁および資産凍結

当金庫は、国内外の規定等に基づき、制裁対象者に対する資産凍結等について、適切な措置を実施する態勢を整備します。

5. 疑わしい取引の届出

当金庫は、疑わしい取引や顧客等について、当局に対して速やかに届け出る態勢を構築します。

6. 研修等の実施

当金庫は、役職員のマネロン・テロ資金供与対策に関する知識、理解を深め、その役割に応じて重要性等を認識させるよう継続的な指導、研修を実施します。

7. 遵守状況の検証

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関する遵守状況を検証し、その結果を踏まえて、継続的に態勢の改善に努めます。

金融犯罪防止への取組み

口座の不正開設・不正利用やカード預かります詐欺等の特殊詐欺などにより不正に預金を引き出す犯罪が多発しております。当金庫では、お客さまに安心してお取引いただくため、金融犯罪防止に向けたさまざまな取組みを実施しております。

- 窓口での取引時確認
- キャッシュカードでの一日あたりのお引き出し限度額の設定
- ATMによる暗証番号の変更サービス
- ICキャッシュカードの取扱い



苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客さまからの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」という。）を営業店または経営管理部コンプライアンスグループで受け付けております。

- ① 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえで、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
 - ② 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
 - ③ 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。
- 苦情等は営業店または次の担当部署へお申し出ください。

経営管理部コンプライアンスグループ

- 住所：〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00

※お客さまの個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客さまとのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

- TEL：0120-802-546
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ④ 当金庫のほかに、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けております。詳しくは上記経営管理部コンプライアンスグループにご相談ください。

全国しんきん相談所（一般社団法人 全国信用金庫協会）

- 住所：〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00
- TEL：03-3517-5825
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ⑤ 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、経営管理部コンプライアンスグループまたは上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館6F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館11F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館9F
電話番号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日 時	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 10：00～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～17：00

- ⑥ 当金庫の苦情等の対応

当金庫は、お客さまからの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客さまの信頼性の向上に努めます。

個人情報保護への取組み

当金庫は、お客さまの個人情報および個人番号の適切な保護と利用を図るための基本方針を策定し、ホームページや店頭掲示等により公表しております。また、個人情報および個人番号の取扱いに関する規定やマニュアル等を整備し、厳正な管理・徹底に努めております。

個人情報保護基本方針（プライバシーポリシーより抜粋）

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号（以下「個人情報等」といいます。）の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

※「個人情報保護基本方針（プライバシーポリシー）」の詳細につきましては、当金庫のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：経営管理部コンプライアンスグループ ☎ 0120-802-546 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00
※ご連絡いただく際は、住所、氏名、電話番号等をお知らせ願います。

総代会

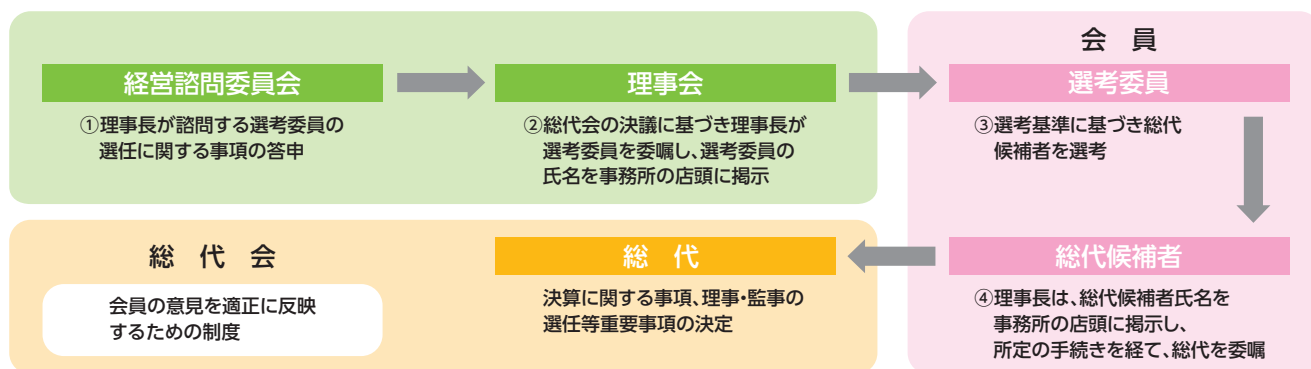
総代会制度

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、全員出席による総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の意見を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会の仕組み 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



総代の任期、定数

総代の任期は2年で、定年は80歳です。

総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めます。

なお、2023年3月31日現在の総代数は100人です。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の意見を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は、総代会候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て行われております。

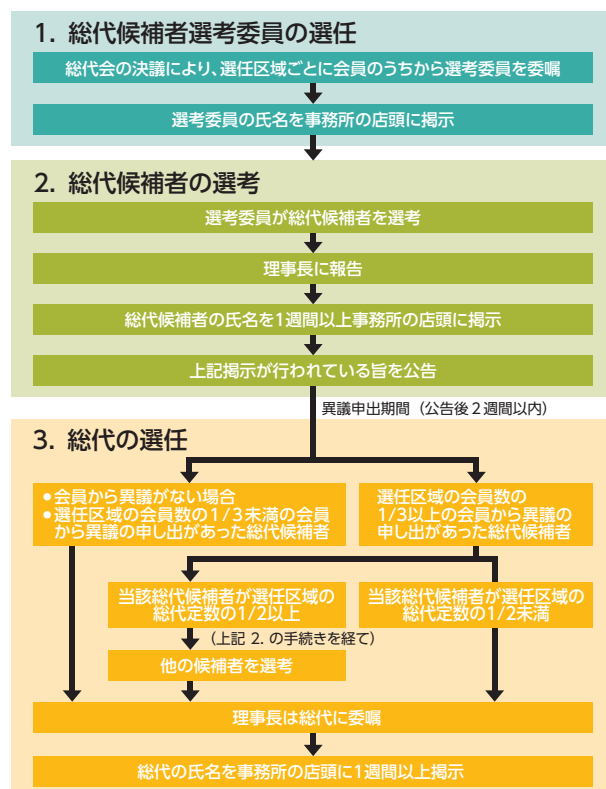
- 総代会の決議により、会員の中から総代会候補者選考委員を選任する。
- 選考委員会を開催のうえ、総代会候補者選考委員が総代会候補者を選考する。
- 選考された総代会候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

【参考】総代会候補者の選考基準

- ① 総代会候補者は、当金庫の会員でなければならない。
- ② 総代会候補者の選考基準は次のとおりとする。
- 総代としてふさわしい見識を有している方
- 良識をもって正しい判断ができる方
- 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
- その他総代選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続き

地区を6区の選任区域に分け、選任区域ごとに総代の定数を定めます。



第97期通常総代会の決議事項（開催日：2023年6月23日）

報告事項

- 第97期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）業務報告、貸借対照表、損益計算書の内容報告の件
- 監事監査報告の件

決議事項

- 第1号議案 第97期・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 理事選任の件
- 第3号議案 監事選任の件
- 第4号議案 退任理事に対する役員退職慰労金支給の件
- 第5号議案 退任監事に対する役員退職慰労金支給の件
- 第6号議案 所在不明会員除名の件
- 第7号議案 総代候補者選考委員選任の件

総代氏名

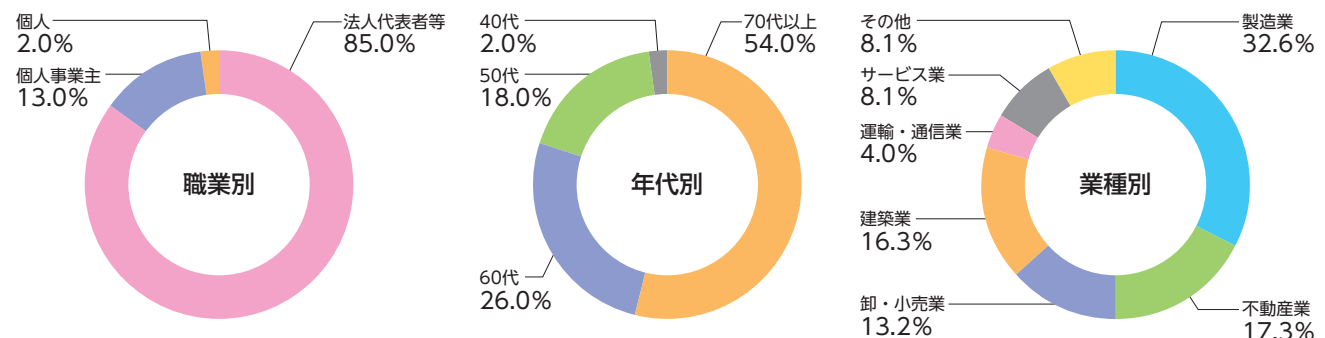
敬称略、選任順（同年は五十音順）

選任区域	氏名				区域名
第1区 17名	鈴木公夫 ^⑦ 黒川和彦 ^⑫ 田中光義 ^⑧ 渡邊喜一郎 ^⑧ 嶋田久栄 ^①	鈴木喬 ^⑩ 栗田博子 ^⑩ 豊住いずみ ^⑧ 熊倉幹雄 ^⑥	宇田川智彦 ^⑬ 伊奈政昭 ^⑧ 林勇次郎 ^⑧ 佐々木孝二 ^④	近藤俊彦 ^⑬ 多氣勝治 ^⑧ 吉田正行 ^⑧ 山崎臣男 ^②	足立区千住1丁目～5丁目・千住仲町・千住河原町・千住橋戸町・千住大川町・千住元町・千住柳町・千住寿町・千住桜木1丁目～2丁目・千住龍田町・千住仲居町・千住宮元町・千住緑町1丁目～3丁目・千住旭町・千住東1丁目～2丁目・千住関屋町・千住曙町・日ノ出町・柳原1丁目～2丁目・葛飾区を除く足立区外の区
第2区 25名	瀬田治夫 ^⑭ 小宮光雄 ^⑪ 鴨下裕彦 ^⑧ 高橋徳行 ^⑥ 橋本あけみ ^④ 田賀俊行 ^② 船木佳昭 ^①	武居正幸 ^⑭ 平野佳輝 ^⑪ 熊倉武男 ^⑦ 平田光男 ^⑥ 小田嶋保男 ^② 上野秀一 ^①	堀口宗弘 ^⑭ 安江文博 ^⑪ 伊藤重義 ^⑥ 富山彰 ^⑤ 影山幸一郎 ^② 神山修二 ^①	関谷芳久 ^⑫ 日比谷皖司 ^⑨ 岩崎浩 ^⑥ 青山幸弘 ^④ 坂本房司 ^② 中村光輝 ^①	足立区梅島1丁目～3丁目・梅田1丁目～8丁目・西新井栄町1丁目～3丁目・西新井本町1丁目～5丁目・関原1丁目～3丁目・興野1丁目～2丁目・本木1丁目～2丁目・本木東町・本木南町・本木北町・本木西町・扇1丁目～3丁目・江北1丁目～5丁目・小台1丁目～2丁目・宮城1丁目～2丁目・新田1丁目～3丁目・堀之内1丁目～2丁目・中央本町1丁目～5丁目・足立1丁目～4丁目・青井1丁目～6丁目・弘道1丁目～2丁目・西綾瀬1丁目～4丁目
第3区 14名	駒場正紀 ^⑭ 佐藤則雄 ^⑥ 菊地聡 ^② 秋原賢一 ^①	染谷正光 ^⑪ 谷口勝彦 ^⑥ 橋本光雄 ^② 山崎重昭 ^①	見付春雄 ^⑩ 山崎勝 ^⑥ 森山真二 ^②	仙波健雄 ^⑦ 小久保隆 ^③ 岩井菊一 ^①	足立区綾瀬1丁目～7丁目・東綾瀬1丁目～3丁目・東和1丁目～5丁目・中川1丁目～5丁目・加平1丁目～3丁目・神明南1丁目～2丁目・神明1丁目～3丁目・谷中1丁目～5丁目・大谷田1丁目～5丁目・佐野1丁目～2丁目・辰沼1丁目～2丁目・六木1丁目～4丁目・北加平町・葛飾区
第4区 14名	石井敏雄 ^⑫ 阿部千代太郎 ^⑦ 北爪初江 ^④ 宮田秀幸 ^②	大橋一男 ^⑩ 菅野久子 ^⑦ 松崎光正 ^③ 正岡美貴代 ^①	坂田重秋 ^⑩ 木島一 ^⑤ 芦川光伸 ^②	濱中厚生 ^⑨ 森屋晴夫 ^⑤ 磯野恒夫 ^②	足立区島根1丁目～4丁目・六月1丁目～3丁目・竹の塚1丁目～7丁目・西保木間1丁目～4丁目・栗原1丁目～2丁目・平野1丁目～3丁目・一ツ家1丁目～4丁目・西加平1丁目～2丁目・東六月町・保塚町・六町1丁目～4丁目・保木間1丁目～5丁目・東保木間1丁目～2丁目・花畑1丁目～8丁目・南花畑1丁目～5丁目
第5区 17名	山口章 ^⑪ 尾崎泰裕 ^⑧ 齋藤金蔵 ^⑤ 丸山勇 ^④ 関根とし江 ^①	菅原孝夫 ^⑩ 鎗木行雄 ^⑧ 馬場勝則 ^⑤ 夏目昌彦 ^②	山田有子 ^⑨ 吉澤一公 ^⑦ 小金井堅治 ^④ 石井朝徳 ^①	岩壁秀夫 ^⑧ 小宮豊 ^⑥ 古渡秀雄 ^④ 岩崎和浩 ^①	足立区西竹の塚1丁目～2丁目・栗原3丁目～4丁目・西新井1丁目～7丁目・谷在家1丁目～3丁目・椿1丁目～2丁目・鹿浜1丁目～8丁目・加賀1丁目～2丁目・皿沼1丁目～3丁目・伊興1丁目～5丁目・伊興本町1丁目～2丁目・入谷1丁目～9丁目・江北6丁目～7丁目・古千谷1丁目～2丁目・古千谷本町1丁目～4丁目・舎人1丁目～6丁目・舎人町・入谷町・西伊興1丁目～4丁目・西伊興町・東伊興町1丁目～4丁目・舎人公園
第6区 13名	菊池義明 ^⑪ 塩見浩幸 ^④ 長谷部健一 ^② 吉田眞一郎 ^①	石川正一 ^⑩ 安部功 ^② 山内康裕 ^①	平垣けい子 ^⑩ 風口末子 ^② 神山利修 ^①	清水勝太郎 ^⑨ 沼田勇 ^② 小島直樹 ^①	埼玉県草加市・越谷市・川口市・八潮市・三郷市・春日部市・さいたま市岩槻区・吉川市・北葛飾郡松伏町・千葉県松戸市

氏名の掲載につきましては、総代の皆さまの同意・了承を得て掲載しております。
氏名の後の数字は総代の就任回数です。

(2023年3月31日現在)

総代の属性等別構成比



※業種別の構成比は法人役員および個人事業主に限る。

会員組織のご紹介

ニコニコクラブ（年金友の会）

当金庫で年金を受給いただきますと、自動的に入会するお客さまのサークルで、さまざまな特典とサービスをご用意しております。

年金のことはもちろん、資産形成に関する知識を備えた担当がおりますので、年金や保険、投資信託に関するご相談は、お気軽に店頭窓口までお問い合わせください。

会員特典の 例

● お誕生日のプレゼント贈呈

● 親睦旅行や寄席等のイベント開催

ニコニコクラブ会員限定で 特別金利定期預金をご利用いただけます！

当金庫で年金受給されている個人のお客さまと新たに当金庫で年金受給の個人のお客さま限定で「あだちせいわニコニコクラブ定期預金（1年もの）」をご利用いただけます。

当金庫で年金をお受取りいただいている限り、店頭表示金利に特別金利を上乗せして元金が自動的にご継続となるお得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



上記以外にも、ニコニコクラブ会員限定の傷害保険や融資商品などもございます。
ニコニコクラブ会員特典の詳細についてはホームページをご参照ください。



21世紀セミナー足立懇話会

2022年度開催の様子は、p.7をご参照ください

経営者の皆さまを対象に、株式会社時事通信社との共同運営により年4回の講演会および懇談会を開催しております。毎回直近の話題に沿った、著名な講演者をお招きしており大変ご好評をいただいております。

あだちせいわ経営塾（ネクスト倶楽部）

2022年度開催の様子は、p.10をご参照ください

若手経営者・後継者・幹部の皆さまを中心に、総合的なマネジメントセミナーを実施しております。経営学を体系的に学んでいただくとともに、セミナー以外のイベントや異業種交流を通して会員同士の連携や事業拡大のお手伝いをしております。

商品・サービスのご案内

いつも当金庫を
支えていただいている
出資会員の皆さま限定

あだちせいわメンバーズ定期預金

当金庫で出資会員となって当金庫および地域を支えてくださっているお客さま限定で、特別金利の定期預金商品(1年もの)をご用意しております。

10万円から300万円までお預入れでき、出資脱退しない限り、店頭表示金利に0.02%を上乗せして元金が自動的にご継続となる、お得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



信用金庫の出資会員には、個人および法人のお客さまがご加入いただけます。
出資会員について、詳しくはこちらから
ホームページをご参照ください。



あだちせいわ
メンバーズ
定期預金
(出資会員向け定期預金)

いつも当金庫を支えていただいている出資会員の皆さまに
特別金利の定期預金をご用意しました。
【店頭表示金利に0.02%上乗せいたします】

ご利用いただける方

当金庫の **出資会員** または、**新たに当金庫** となった個人、個人事業主および法人

各種保険お取扱中です！

当金庫は、お客さまのライフプランに合わせてご利用いただける各種保険をお取り扱いしております。ご興味のある方は地域応援相談プラザまたはお取引店までお問い合わせください。

お取扱保険の一例

医療保険・がん保険・介護保険・終身保険・定期保険・収入保障保険・
学資保険・傷害保険・ペット保険・海外旅行保険

詳しくはホームページを
ご参照ください



トピックス

■ 当金庫の保険窓販活動が表彰されました

全国信栄懇話会主催「第13回信用金庫保険窓販表彰制度」にて、当金庫における損害保険窓販の実績がたたえられ、損害保険部門(個人向け商品)での優秀賞を受賞いたしました。

これからも、お客さまが安心して保険のご相談ができる信用金庫として邁進してまいります。

※全国信栄懇話会とは:全国の信用金庫と共栄火災海上保険株式会社との相互の親睦と繁栄を図る目的で設立され、双方の事業推進のために活動している団体です。



相続定期預金

ご相続により
預金等をお受取りに
なられた方に

ご相続により資産を受け継がれた個人の方が対象となり、1年のみ店頭表示金利に0.04%を上乗せた金利でお預入れいただける定期預金商品です。

あだちせいわが、ご家族の残した大切な財産をお守りいたしますので、お気軽にご相談ください。



詳しくはホームページ
をご参照ください



プラチナ定期預金

しばらく使う予定の
ない退職金をお得に
預けてみませんか？

新たな人生を始めるお客さまのお手伝いとして、3か月間、金利を上乗せる定期預金商品です。

300万円からお受取退職金の金額以内でお預入れいただくことができます。



詳しくはホームページ
をご参照ください



投資信託もお取り扱いしております！

当金庫では、収益分配金や譲渡益が一定期間非課税となる **NISA 制度対象の投資信託商品** についてもお取り扱いしております。お客さまの貯蓄状況やライフイベントなどのニーズに合わせて、あだちせいわの職員がお客さまの資産形成をサポートいたします！

詳しくはホームページ
をご参照ください



しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、ゼロネットサービス加盟金庫のATMでの、平日・土曜日の下記時間帯のご利用手数料が無料です。

- 平日 8:45~18:00 の入金
- 土曜日 9:00~14:00 の出金

この表示(ステッカー等)のあるATMをご利用ください。



しんきん通帳アプリ

- スマホで簡単に「紙通帳」から「通帳アプリ」に切替できます。
- 最大10年間分の入出金明細が見られます。

※「紙通帳」へ記帳済みの入出金明細はご覧いただけません。

- 総合口座担保定期預金のお預入れ・ご解約ができます。
- 期間や金額で明細を検索できます。
- 明細詳細にメモ情報を入力できます。

詳しくはホームページを
ご参照ください



でんさいサービス（電子記録債権）

「でんさいサービス」は、手形に代わる決済手段として「でんさいネット」が提供する電子記録債権を利用するためのサービスで、ご利用によりさまざまなメリットがあります。

ご利用料金や申込手順等、詳しく
はホームページをご参照ください



支払企業（債務者）のメリット

- 手形発行、振込準備等、支払いに関する事務負担の軽減
- 印紙税・手形郵送料の削減
- 手形、振込、一括決済など複数の支払手段を一本化することによる資金管理の効率化

納入企業（債権者）のメリット

- 必要な分だけの分割（譲渡、割引）が可能
- 支払期日に自動的に入金され、取立手続きが不要
- ペーパーレス化による管理コストの削減
- これまで資金繰りのために利用できなかった債権も譲渡や割引などが可能

耐震改修等による
地域災害対策の強化を
応援します！

防災対策融資まもるくん

万が一の災害に備えて、老朽建物・塀・空家等の耐震・建替・取壊工事や備蓄品購入等の支援を目的とした融資商品です。

事業用・個人宅用、それぞれの防災工事等に対してご利用いただけます。



詳しくはホームページを
ご参照ください



各種個人ローンはホームページから手軽に仮審査申込できます！

自分磨きや急な出費に

カードローン

フリーローン

用途に合わせて賢く借入れ

マイカーローン

教育ローン

住宅ローン



詳しくはホームページ
をご参照ください



主な手数料等のご案内

最新版の手数料等一覧は右記の二次元コードよりご参照ください



地域応援相談プラザのご案内

足立区に3か所、平日夜19時までと土曜日・日曜日も営業の駅近で便利な総合相談窓口です。また、補助金・助成金や資産形成(投資信託)、年金の相談会を不定期で開催しております。WEBで簡単に来店予約ができますので、お気軽にご利用ください。

各種ご相談・手続き承ります！

- | | | | |
|--------|------------------|--------|-----------|
| ● 国債 | ● 個人向けローン | ● M&A | ● ご相続 |
| ● 各種保険 | ● 事業性融資 | ● 事業承継 | ● 印鑑紛失・変更 |
| ● 投資信託 | ● リース(当金庫関連会社対応) | ● 創業 | ● 名義・住所変更 |

NEW! ▶ 教育関連・災害対策関連のご相談受付業務をスタートしました!



営業時間

平日 11～19時

土・日 10～16時

2023年8月2日より
毎週水曜日定休

※祝日・GW・年末年始を除く毎日営業。ただしGW・年末年始はそれと連続する土曜日・日曜日も休業とさせていただきます。

六町

六町駅
A3出口

北千住

北千住駅
西口徒歩2分

西新井

西新井駅
西口徒歩1分

来店予約は
こちらから



この1年のあゆみ

2022年		
4月	1日	入庫式 新入職員 25名 (男性8名 女性17名) 入庫
	13日	東京電機大学・足立成和信用金庫「企業ニーズ向け研究費支援事業」共同研究契約締結式 開催
	15日	「地域応援マルシェ」開催 (南花畑支店・八潮中央支店)
	20日	「21世紀セミナー足立懇話会」開催 4/20、7/15、10/17、2/10 全4回
	22日	「地域応援マルシェ」開催 (竹の塚支店)
5月	9日	「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」開催 5/9～6/30募集 484作品応募
	9日	城南信用金庫・足立成和信用金庫共催「製造業向け商談会」開催
	20日	「越境ECなど海外販路開拓セミナー」開催 (オンライン開催)
	25日	【御宿場印プロジェクト】「会津西街道 御宿場印贈呈式」開催
	26日	【御宿場印プロジェクト】「会津西街道 御宿場印めぐり」各宿場にて御宿場印販売開始
6月	13日	当金庫職員向け「預かり資産大学校」実施 41名卒業
	15日	信用金庫の日「全店統一 店周清掃ボランティア活動」実施
	15日	信用金庫の日イベント「地域応援マルシェ」開催 (本店)
	15日	信用金庫の日イベント「地域応援さらぬマルシェ」開催 (皿沼支店)
	15日	信用金庫の日イベント「お客さま感謝デー」開催 (竹の塚支店・古千谷支店・入谷支店・花畑支店)
	15日	信用金庫の日イベント「一ツ家地域包括支援センター出張相談会」開催 (南花畑支店)
	15日	「フードドライブ活動」実施 6/15、7/22、11/11、1/18 全4回
	15日	シグマバンクグループ ビジネスマッチングサイト「Σbiz (シグマビズ)」開設
	22日	「第96期 通常総代会」開催
	23日	6/15に実施したフードドライブ活動にてお寄せいただいた食品を足立区NPO法人活動支援センターへ寄付 食品411個 (26,448g)
	23日	全国信楽懇話会主催「第41回 (2021年度) 信用金庫PRコンクール」パンフレット・冊子部門 優秀賞受賞 (地域応援情報誌「ASyell! (あすエール!)」)
	23日	全国信楽懇話会主催「第13回信用金庫保険窓販彰制度」損害保険部門 (個人向け商品) 優秀賞受賞
	23日	【御宿場印プロジェクト】国土交通省 関東運輸局主催「江戸街道プロジェクトシンポジウム」に当金庫理事長 土屋武司が登壇。「日光街道・日光西街道御宿場印めぐり」について講演を実施
7月	11日	西武信用金庫・城南信用金庫・足立成和信用金庫共催「同業種交流会」開催
	22日	本木支店 開設70周年記念「お客さま感謝デー・地域応援マルシェ」開催
	26～28日	潤徳女子高等学校インターンシップ受入れ 参加人数3名
	2日	「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」入賞者発表 (グランプリ・準グランプリ・審査員特別賞)
	2日	東京商工会議所より「勇氣ある経営大賞」における応募企業の発掘・推進活動貢献に関する感謝状拝受
8月	2日	綾瀬警察署より亀有駅前支店における地域の防犯活動貢献に関する感謝状拝受
	4日	地域応援イベント「佐野夕涼み会」開催 (佐野支店)
	5日	献血運動協力 申込者59名、採血者49名
	17日	7/22に実施したフードドライブ活動にてお寄せいただいた食品を足立区NPO法人活動支援センターへ寄付 食品444個 (26,021g)
	19日	職域パートナーシップ協定先 企業従業員向け「資産形成セミナー」実施 8/19、3/17 全2回
	22～23日	6大学 (東京未来大学、帝京科学大学、獨協大学、文教大学、敬愛大学、拓殖大学) 合同インターンシップ受入れ 参加人数12名
	7日	足立区「創業プランコンテスト」表彰式にて当金庫お取引先 1企業入賞
9月	9日	「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」入賞者追加発表 (こどものミリア応援賞、あだちせいわ第1～6ブロック賞)
	17日	地域応援情報誌「ASyell! (あすエール!)」第4号発行
	26日	あだちせいわ創業カフェ (創業者向け交流会) 開催
	28日	海外展開オンラインセミナー 開催 (主催: 日本政策金融公庫 千住支店)
	2日	第3回 あだち夢のお菓子コンテスト表彰式 開催
10月	4日	預金量 5,800億円達成
	7日	【御宿場印プロジェクト】「東海道 御宿場印めぐり」三島宿までの各宿場にて御宿場印販売開始
	7日	「ものづくり・下請け中小企業のための価格交渉サポートセミナー」開催 10/7、10/25、1/27 全3回
	7日	越谷法人会より会員増強の貢献に関する感謝状拝受
	10日	アリオ西新井にて「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」作品展示 ～10/31
	14日	「あだちせいわ総代先輩の会」開催
	16日	地域応援イベント「六町地域応援相談プラザ開設10周年記念 秋祭り」開催 (投資信託相談会 同時開催)
	20日	創業支援施設がやき・かはし・あかつき合同セミナー「損益分岐点分析をテクトーに使う ～損益分岐点を知らない人向けセミナー～」開催
	22、23日	「第4回 あだち菓子博 in アリオ西新井」開催 (足立区・区内経済団体と連携) 参加企業18社+友好自治体企業4社
	24日	株式会社ニッポンメンテナンスシステムから足立区社会福祉協議会へ当金庫取引先の米店より購入した米1,000kgを寄贈 (当金庫のマッチング支援による)
	24日	「地域応援! 秋の日帰りバス旅行～友好のまち鹿沼・古峯神社の紅葉狩り～」開催 ～11/4にかけて全6班302名参加
	30日	「はなはた文教マルシェ」開催 (文教大学 東京あだちキャンパス) 参加企業17社
	31日	北千住太陽保育園ハロウィンイベント参加 (旭町支店)

11月	4日	「あだちせいわ創業者セミナー」開催 11/4、11/10、11/17、11/24、12/1 全5回
	6日	「千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街」・「こども大名行列」に警備ボランティアスタッフとして当金庫職員13名参加
	11日	当金庫創立記念日「全店統一 店周清掃ボランティア活動」実施
	11日	当金庫創立記念日「あだちせいわSDGs フェスタ」開催 (資産形成相談会同時開催)
	15日	「中小機構専門家による企業向けBCP対策セミナー ～自然災害・新型コロナウイルス感染症から会社を守る～」開催
12月	19日	地域応援「まなご出張マルシェ」開催 (西新井駅前支店)
	1日	女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定取得 (2段階評価取得)
	2日	警視庁より防災意識普及高揚の貢献に関する感謝状拝受
	6日	11/11に実施したフードドライブ活動にてお寄せいただいた食品を足立区NPO法人活動支援センターへ寄付 食品130個 (36,040g)
	8日	「スタンドパイプ (消火資器材)」「AED (自動体外式除細動器)」使用 防災訓練実施 (本木関原支店)
12月	8日	越谷市立 栄進中学校で行われたキャリア講演会にて金融に関する講演を実施 (北越谷支店)
	9、10日	ツバメフォトスタジオ主催「ツバメdeマルシェ」へブース出店 (八潮中央支店)
	10日	空き家・空き店舗活用における創業支援「千住まちづくりファンド」第1号案件「せんつく2」オープン
	15日	「地域応援江北マルシェ & お客さま感謝デー」開催 (江北支店)
	15日	「お客さま感謝デー」開催 (竹の塚支店・古千谷支店・入谷支店・花畑支店)
	15日	各地域包括センターによる「出張相談会」開催 (旭町支店 (日ノ出)、西新井駅前支店 (西新井)、入谷支店 (入谷))
	19日	職域パートナーシップ協定先 企業従業員向け「振り込め詐欺注意喚起セミナー」実施
2023年		
1月	6日	足立区 区制90周年記念「10年後の“わたし”への手紙」企画に賛同し、当金庫職員およびその家族の手紙109通を足立区へ手渡しで提出
	8、9日	潤徳女子高等学校 美術コース生徒のデザイン・制作による旭町支店 新シャッターアート完成
	13日	関東財務局×文教大学×足立成和信用金庫 金融リテラシー情報交換会実施
	18日	「地域応援さらぬマルシェ」・「インボイスセミナー」開催 (皿沼支店)
	19日	職域パートナーシップ協定先 企業従業員向け「成年後見制度セミナー」実施
2月	25日	「第15期 あだちせいわ経営塾」開催 (翌年度5月まで全5回開催)
	27日	足立区マイナナンバーカード出張申請キャラバン事業協力 (南花畑支店・六町地域応援相談プラザ)
	30日	亀有駅前支店、佐野支店、六木支店、綾瀬支店対象「資産形成セミナー」開催 (本店本部ビル6F)
	9日	1/18に実施したフードドライブ活動にてお寄せいただいた食品を足立区NPO法人活動支援センターへ寄付 食品123個 (859,990g)
	15日	本木支店開設70周年記念「地域応援マルシェ & お客さま感謝デー」・「健康プロジェクト & 足立区地域包括支援センター」出張相談会 開催 (本木支店)
	15日	足立区マイナナンバーカード出張申請キャラバン事業協力 (旭町支店)
	16日	東京商工会議所「東京リレーションプログラム」(インターンシップ) 受入実施
2月	20日	地元住民・足立区・千住警察署・千住消防署連携「災害時帰宅困難者受入訓練」(BCP訓練) 実施
	20日	信金中央金庫 創立70周年記念事業「SCBふるさと応援団」における足立区への寄付金目録贈呈式
	28日	ギャラクシティ西新井「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」作品展示 ～4/9まで
3月	1日	健康保険組合連合会東京連合会より「健康優良企業認定証 (銀)」受賞
	5日	花畑2丁目周辺 綾瀬川緑地「河津桜植樹記念・育樹イベント」参加 (2020年2月寄付)
	8日	竹の塚・古千谷・入谷・花畑支店対象「インボイスセミナー」開催 (竹の塚支店)
	9日	2023年しんきん優良企業表彰式 出席 (当金庫お取引先企業 株式会社キメコン様、株式会社アモス様 優秀賞受賞 (当金庫の推薦による))
	9日	経営状況説明会 開催
	10日	あだちせいわワークライフバランス「マザーズ会」開催 (当金庫 育休中職員向け)
	10日	足立区中央図書館「第3回 あだち夢のお菓子コンテスト」作品展示 ～4/9まで
3月	12日	「第12回 あだちワンダフルCMグランプリ」協賛、表彰式出席
	13日	足立区商店街振興組合連合会連携「伊勢屋 (舎人団地前商店街) 出張マルシェ」開催 (本店)
	13日	当金庫発案【御宿場印プロジェクト】について、内閣府より「令和4年度 地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」地方創生担当大臣表彰を拝受
	20日	当金庫×日本政策金融公庫 千住支店×足立区 事業承継支援覚書締結に基づく支援事業 第1弾「事業承継セミナー」開催
	24日	「人材確保相談会」開催
	25日	地域応援情報誌「ASyell! (あすエール!)」第5号発行
	26日	一般社団法人SAVE THE CLEAN WATER JAPAN連携「綾瀬駅周辺ゴミ拾いボランティア活動」実施 (綾瀬支店)
	30日	東京都立足立工科高等学校 (旧: 足立工業高等学校) ヘテント寄贈

沿革

1926年	11月	千住町役場内で有限責任千住信用組合として業務開始
1951年	10月	信用金庫法に基づき信用金庫に改組
2001年	4月	シグマバンクグループ発足
2002年	12月	足立信用金庫と成和信用金庫が合併し足立成和信用金庫としてスタート
2004年	2月	あだちせいわ異業種交流会設立総会
	3月	優良企業表彰式（東京都信用金庫協会主催）
2006年	5月	遺言信託業務の取扱開始
	9月	あだちせいわ経営塾発会式開催
	10月	21世紀セミナー足立懇話会発会式開催
2008年	6月	環境問題への取組みの一環として「エコ定期預金」発売
2009年	8月	シグマバンクグループ4金庫主催による異業種交流会開催（東武ホテルレバント東京）
	12月	「新現役チャレンジ交流会」開催
2012年	7月	東北復興応援旅行実施（平泉・中尊寺）
	8月	六町ローンプラザオープン

2013年	2月	東京電機大学と産学連携協定を締結
	4月	東京未来大学と産学連携協定を締結
	4月	東北復興応援旅行実施（会津若松と岳温泉）
	10月	東京理科大学と産学連携協定を締結
2015年	3月	北千住ローンプラザオープン
	10月	西新井ローンプラザオープン
2016年	7月	本店新築オープン
	11月	金庫創立90周年
2017年	12月	預金量5,000億円達成
2018年	1月	創業支援館「あかつき」の入居開始
	3月	足立区と「包括連携協定」を締結
2019年	1月	文教大学と産学連携協定を締結
	5月	本木支店新築移転オープン
2021年	3月	預金量5,500億円達成
		融資量2,900億円達成
	5月	本木関原支店新築移転オープン
	9月	融資量3,000億円達成

シンキンジャーのご紹介

シンキンジャーは、「世のため人のため」影ながら皆さまを応援する街のヒーロー。
住みやすく働きやすい「足立区」を中心に今日も活躍中です。



シンキンレッド

性格 : 熱血
ポリシー : きれいごとを信じる
長所 : 誰とでも仲良くなれる
短所 : 細かい作業が苦手



シンキンピンク

性格 : サバサバ
ポリシー : ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために
長所 : 困っている人を放っておけない
短所 : お人よしすぎる

シンキングリーン

性格 : 温厚
ポリシー : 情けは人のためならず
長所 : 周りを気遣って行動できる
短所 : 自分のことをあと回しにしてしまう



シンキンブルー

性格 : 冷静
ポリシー : 敵を知り己を知れば百戦危うからず
長所 : 細かいところも抜けなくこだわる
短所 : 一度に多くの人とかかわるのが苦手



店舗ネットワーク



地域応援

内部管理態勢

総代会

商品・サービス

その他

店舗一覧

営業時間等の最新情報については当金庫ホームページをご確認ください。

●印はご利用可。一印はお取り扱いしておりません。(2023年6月30日現在)

店番	店舗名	所在地	電話番号	ATM お預け入れ・お引き出し 残高照会・通帳記帳・振込 (注1)			昼休業 (注3)	貸金庫 ご利用…平日 9:00～15:00
				平日 8:45～19:00	土曜日 9:00～17:00	日曜・祝日 9:00～17:00		
1	本店	足立区千住1-4-16	03(3882)0141	●	●	●		●(9:00～17:00)
3	本木支店	足立区興野1-15-13	03(3880)2111	●	●	●		●(9:00～17:00)
4	亀有駅前支店	足立区中川4-26-1	03(3605)2186	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
5	旭町支店 (注2)	足立区千住旭町35-19	03(3888)6641	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
6	竹の塚支店	足立区竹の塚5-15-8	03(3884)5401	●	●	●		—
7	江北支店	足立区椿2-20-2	03(3896)3131	●	●	●		—
8	佐野支店	足立区佐野2-21-10	03(3620)2121	●	●	●		—
9	南花畑支店	足立区南花畑1-1-30	03(3859)1041	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
10	皿沼支店	足立区鹿浜8-31-8	03(3857)1511	●	●	●		●(9:00～17:00)
11	六木支店	足立区六木3-19-1	03(3628)6341	●	●	—	●	—
13	青井支店	足立区青井4-1-16	03(3852)6111	●	●	●	●	●
14	古千谷支店	足立区古千谷本町2-1-27	03(3899)7811	●	●	—	●	—
15	西新井駅前支店	足立区栗原1-1-7	03(3858)7311	●(8:45～21:00)	●	●	●	●
16	入谷支店	足立区入谷2-12-1	03(3855)1911	●	●	—		●
17	柳町支店	足立区千住柳町3-5	03(3879)7711	●	●	—	●	●
20	綾瀬支店	足立区綾瀬3-9-20	03(5697)5711	●(8:45～21:00)	●	●	●	●(9:00～17:00)
21	中央支店	足立区梅田8-2-16	03(3886)1191	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
22	北越谷支店	埼玉県越谷市大沢3-10-13	048(974)7411	●	●	—	●	—
23	本木関原支店	足立区関原2-35-23	03(3889)9503	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
25	草加支店	埼玉県草加市中央2-4-3	048(922)0236	●	●	—	●	—
26	花畑支店	足立区保木間3-34-11	03(3859)3881	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
27	弘道支店	足立区弘道1-4-2	03(3852)6311	●	●	—		●
30	八潮中央支店	埼玉県八潮市中央1-3-37	048(997)1222	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
90	本部	足立区千住1-4-16	03(3882)3221	—	—	—		—

(注1) ATMのご利用時間内の振込みは、原則即時に振込発信となりますが、振込先他金融機関が対応していない場合、または受取口座の条件・商品性によっては即時入金されない場合があります。

(注2) ATMコーナーおよび貸金庫は旭町支店向かいの創業支援施設「あかつき」1階にて営業しております。

(注3) 昼休業は11:30～12:30です。

2023年8月2日(水)より毎週水曜日定休

プラザ	所在地	電話番号	平日	土・日曜日 (注)
六町地域応援相談プラザ	足立区南花畑1-1-30 (南花畑支店併設)	☎ 0120-350-490	11:00～19:00	10:00～16:00
北千住地域応援相談プラザ	足立区千住2-57 熊倉ビル2階	☎ 0120-221-004	11:00～19:00	10:00～16:00
西新井地域応援相談プラザ	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	☎ 0120-321-121	11:00～19:00	10:00～16:00

(注) 祝日・GW・年末年始を除く毎日営業。ただしGW・年末年始はそれぞれ連続する土曜日・日曜日も休業とさせていただきます。

店舗外ATMコーナー		所在地	お預け入れ・お引き出し・残高照会・通帳記帳・振込 (注)		
			平日	土曜日	日曜・祝日
1	梅田千代田商店街	足立区梅田2-19-3	●(8:45～19:00)	●(9:00～17:00)	—
2	旭町	足立区千住旭町11-7	●(8:45～21:00)	●(9:00～17:00)	●(9:00～17:00)
3	北千住	足立区千住2-57 熊倉ビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
4	西新井	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
5	柳原	足立区柳原2-26-12	●(8:45～19:00)	●(9:00～17:00)	—

(注) ATMのご利用時間内の振込みは、原則即時に振込発信となりますが、振込先他金融機関が対応していない場合、または受取口座の条件・商品性によっては即時入金されない場合があります。

しんきんATM ゼロネットサービス

平日 8:45～18:00の入出金
土曜日 9:00～14:00の出金

※しんきんATMゼロネットサービスについてはp.27の「商品・サービスのご案内」をご参照ください。

下記のお手続きについては、事前の来店予約にご協力をお願いいたします。

口座開設・解約

紛失・変更等

各種証明書発行

相続・保険商品・投資信託
・融資等のご相談

ご予約受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9:00～17:00

お取引店舗へお電話にてご予約ください。

当金庫のディスクロージャー誌（資料編）の閲覧に係るご案内

足立成和信用金庫（以下「当金庫」といいます。）の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等につきましては「資料編」として当金庫のホームページに掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客さまは、下記のウェブサイトからご覧ください。

なお、インターネットの操作がわからないお客さままたはインターネットに接続できるパソコンやスマートフォンをお持ちでないお客さまは、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

記

当金庫のウェブサイト ディスクロージャー誌（資料編）の掲載ページ

<https://www.adachiseiwa.co.jp/about/disclosure/as2023dd.pdf>

なお、スマートフォン等からは、こちらでも
アクセスすることができます



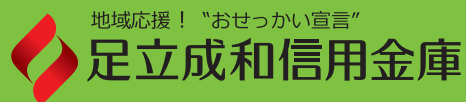
あだちせいわ LINE公式アカウントのご紹介

当金庫のLINE公式アカウントでは、当金庫に関するお知らせや、当金庫営業地域の情報等を発信しております。ぜひ、友だち登録してください♪

～配信情報一例～

- 当金庫窓口の混雑予想日のお知らせ（毎月配信）
- 足立区×足立成和信用金庫 ベジタベライフ推進事業
東京あだち食堂レシピ紹介（隔週配信）
- 地域応援マルシェ開催のお知らせ（都度配信）





地域応援！“おせっかい宣言”

足立成和信用金庫

本店・本部所在地

〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
TEL 03-3882-3221（代表）

ホームページ

<https://www.adachiseiwa.co.jp/>



LINE公式アカウント

@adachiseiwa



本誌に関するご質問・お問い合わせ先

総合企画部 企画グループ
TEL 03-3882-3233



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。